

令和4年度 郷土資料館事業報告

1 展示事業

事業名	主題・主な内容	期 間	日数	観覧者数
常設展示	船橋の歴史 船橋市の歴史を映像、実物資料、パネル等で展示 (団体見学者数を含む)	通年	302日	21,967人
屋外展示	蒸気機関車D51 125号機の展示 運転席を土・日曜日、祝日に公開 (団体見学等で臨時に公開する日数、人数を含む)	通年	121日	7,350人
出張展示	下総中山駅ジオラマ展示 下総中山駅の昭和30～40年代の風景を80分の1サイズで再現したジオラマを、西部公民館にて展示	通年	—	—
	吉澤野球資料展示 吉澤野球資料展示室(船橋アリーナ)にて展示 企画展に合わせ、一部展示替えを実施	通年	—	—
	薬円台公民館展示「薬園台の歴史」 令和4年度薬円台公民館福寿大学講演「薬園台の300年」に合わせて展示パネル及び資料を展示	12月20日 ～ 1月15日	19日	—
企画展 (前年度より)	海辺のようすの移り変わり 船橋市沿岸部の地形の変化にともない、産業やくらしがどのように変化したのか、様々な角度から「海辺」を彩った資料を展示 ※ 開催日数、観覧者数は4月以降の数字	前年度より ～ 5月8日	32日	2,266人
企画展①	船橋を知るための50の扉 船橋市郷土資料館の開館50周年を記念し、船橋に関する50の話題や切り口を取り上げる企画展	7月16日 ～ 11月30日	115日	8,612人
企画展②	くらしの道具展 ～道具が語るくらしの歴史～ 小学校3年生で学習する「道具とくらしのうつりかわり」に合わせ、昔使われた道具を展示	1月21日 ～ 3月26日	54日	4,949人
企画展③	吉澤野球博物館資料展示室企画展「この人、知ってる？野球人気を支えたバイプレイヤー」展 映像メディアのなかった時代に野球と人々を繋ぎ、野球人気を支えた、バイプレイヤーとしてのラジオ・実況アナウンサーについて展示	10月8日 ～ 11月6日	30日	—
ミニ展示	「使われなくなったモノ」(2階第1展示室) 国際博物館の日の今年のテーマ「博物館の力:わたしたちを取り巻く世界を変革するもの」にちなみ、生活様式の変化によって「使われなくなったモノ」を展示	5月14日 ～ 7月10日	50日	3,004人
	21世紀のデジタルプロジェクトトリバイバル展示 「ふなばしの駅～船橋鉄道物語～」(3階第2展示室)	6月11日 ～ 6月30日	17日	859人
	21世紀のデジタルプロジェクトトリバイバル展示 「船橋市庁舎の変遷」(3階第2展示室) 「ザイタク船橋調べ隊成果の公開」(3階第2展示室)	12月18日 ～ 1月15日	20日	1,381人

	日本大学工学部博物館実習成果展示 「船橋の漁具」(2階第1展示室) 日本大学工学部学芸員過程の博物館実習生が、実習の中で整理した漁具を展示	12月7日 ～ 1月20日	34日	2,059人
	船橋ゆかりの人形師・原米洲の雛人形展示 (2階ガイダンス映像横スペース) 市ゆかりの人形師原米洲作の雛人形を展示	3月1日 ～ 3月31日	26日	2,281人
	くらしの道具ミニ展示(2階第1展示室) 小学校3年生で学習する「道具とくらしのうつりかわり」に合せ、昔使われた道具を展示	随時	—	—
	季節の展示 季節に合わせた写真パネル等を館内に展示	随時	—	—

2 教育普及事業(講演会等) ※参加者数はそれぞれの実数

事業名	主題(主な内容) 講師等	期 間	回数	参加者数
地域史講座	「磯田長秋-船橋に住んだ歴史画家-」 共催：文化課・宮本公民館(会場) 講師：郷土資料館学芸員、文化課学芸員	6月26日	1	35人
ザイタク船橋調べ隊	参加者が自宅から、メールや電話で郷土資料館とやり取りを重ね、船橋の歴史に関する学びを深めていく	7月1日～ 9月1日～	1 1	2人 1人
文化講演会	「東京湾岸における鳥と人とのかかわり」 共催・会場：薬田台公民館 講師：平田和彦氏(千葉県立中央博物館)	11月27日	1	19人
古文書講座 ※4・7・8月は開催せず ※10月は公民館で実施 ※1月から3月は連続講座とした	初級編 当館職員 2回/月	5月25日	2	18人
		6月24日	2	19人
		9月28日	2	17人
		11月25日	2	20人
		12月21日	2	18人
		1月25日	2	19人
		2月22日	2	18人
		3月15日	2	16人
	中級編 当館職員 2回/月	5月13日	2	20人
		6月15日	2	16人
		9月22日	2	14人
		11月16日	2	20人
		12月15日	2	15人
		1月12日	2	20人
		2月16日	2	18人
	ゼミ編 当館職員 1回/月 ※9月より実施	3月16日	2	17人
		9月21日	1	9人
		11月15日	1	12人
		12月23日	1	10人
		1月13日	1	8人
	2月17日	1	8人	
	3月17日	1	6人	

	出張古文書講座 北部公民館古文書講座（3回講座） 松が丘公民館古文書講座（3回講座）	10月4日 10月18日 11月1日 10月5日 10月12日 10月19日	1 1 1 1 1 1	14人 15人 10人 14人 15人 15人
史料整理ボランティア養成講座	古文書の整理方法や大規模災害時の被災資料レスキューなど、千葉県内外のさまざまな場所・機会 で活動可能な技術を身につけることを目指す	2月23日 3月23日	1 1	19人 15人
講師派遣	<船橋市関連> 船橋市新規採用職員研修 「船橋の歴史について」 飯山満公民館 寿大学 「飯山満の歴史と文化財」 東部公民館 福寿大学 「歴史の楽しみ方-時代劇の見方が変わる?-」 葛飾公民館 かつしか寿大学 「葛飾地区の歴史と文化財」 夏見公民館 寿大学 「思い出伝えて元気になろう-出張郷土資料館-」 海老が作公民館 寿大学 「大穴の歴史」 西部公民館 寿大学 「西部地域の文化財・史跡」 松が丘公民館 寿大学 「回想法プログラム」 夏見公民館 「夏見歴史ウォーク」 三咲小学校3学年総合的な学習の時間 「わたしたちのふるさと『三咲』のことを知ろう」 令和4年度船橋市所蔵作品展 ギャラリートーク 「磯田長秋と船橋町の人びと-美術目線と歴史目線で-」 習志野台公民館職業講演会 (習志野台中学校) 薬園台公民館福寿大学 「薬園台300年の歴史」 法典公民館 寿大学 「法典地区の史跡をめぐる」	4月5日 5月19日 5月19日 6月21日 9月8日 10月20日 11月9日 11月17日 11月17日 12月7日 12月9日 12月19日 12月20日 2月9日	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	75人 90人 82人 43人 33人 38人 38人 42人 14人 132人 19人 441人 52人 28人
講師派遣	<外部機関> 千葉県教育研究会船橋支会小学校社会科部会 5月研修会 「小学校・小学生におすすめする郷土資料活用法」 高根木戸商店会「まちゼミ」 「むかしの船橋、むかしの道具」	5月18日 9月19日	1 1	85人 5人

	千葉県高等学校教育研究会歴史部会 令和4年度 秋季研究協議会 「資料選択の視点-歴史総合と日本史探求の教材 を踏まえて-」	10月7日	1	60人
	船橋古文書研究会 「近世の鹿狩りに関する村方文書を用いた古文 書読解」	10月8日	1	34人
	令和4年度八千代市民生委員児童委員協議会連合 会全大会 「成田街道の歴史と八千代市域の成田街道周辺 の様子」	10月27日	1	163人
YouTube 動画に よる情報発信	YouTube 動画「ふなばし生涯学習チャンネル」にて 動画を公開 「使ってみよう昔の道具「黒電話」」 「開館50周年記念企画展「船橋を知るための50 の扉」展示解説」 「動画で愉しむ船橋の歴史散歩（夏見編）」 「これな〜んだ？〜船橋の海で使われた海苔養 殖の道具編〜」	公開日 8月18日 8月23日 3月1日 3月2日		

3 博学連携事業

事業名	内容・講師	期日	学校	参加人数
市内小中特別支援 学校等の授業への 支援協力	古和釜小学校資料室「こわがまミュージアム」展示 協力事業	随時	1校	—
教育課程に基づく 博物館見学	主に小学校3年生が企画展「くらしの道具展 ～道 具が語るくらしの歴史～」の期間に合わせて見学	通年	主な団体見学参照 (7ページ)	
資料貸出等協力	「船橋市の神楽」「ばか面おどり」のDVD等を貸出 し授業で活用	通年	2校	—
日本大学理工学部 学芸員過程博物館 実習	博物館実習(7日間)の中で整理した漁具をミニ展 示として展示した。	期間・人数は展示事業参照 (2ページ)		

4 その他の事業等

事業名	内容等	期間・回数等
資料収集・整理・保管	収集 長火鉢一式、原米洲作ひな人形一式、 長浜重太郎作染彩画一式、足袋製造用具関係 資料、お茶セット一式、テラー関係資料一 式、ゼンリン住宅地図一式、オリンピック・ パラリンピック関連資料一式、東部軍教育隊 関係資料一式、東邦大学旧武道場建築材一式、 兵隊杯等一式、古文書群一式、パルコ津田沼 店関係資料一式、など	随時

	整理 ○収蔵文書資料の整理 ○埋蔵文化財関係資料の再整理 ○民俗資料の整理 ○吉澤野球博物館資料整理 ○手塚博禮氏寄贈写真の整理 ○薬円台・楠が山収集 お札の基礎整理 ○玉川旅館寄贈資料の整理	随時 随時 随時 随時 随時 随時 6月
	保管 ○収蔵庫内の整理 ○埋蔵文化財調査事務所保管資料搬送 ○資料燻蒸	随時 6月23日 3月2～9日
調査・研究	○近世・近代文書の翻刻と研究 ○藤原個人蔵文書調査 (鎌ヶ谷市郷土資料館と合同) ○寄贈予定資料の調査	随時
	○磯田長秋研究会 (文化課・文化スポーツ公社と合同)	3回
資料の閲覧	○近世・近代文書 ○写真 ○地図資料 (公図副本を含む) ○考古資料 ○図書 (閉架書庫のもの) ○吉澤野球博物館野球資料	19回 141点 16回 1,674点 10回 24点 3回 61点 4回 7点 2回 2点
資料の貸出し	○水原茂の帽子等 (福澤諭吉記念慶應義塾史展示館) ○西の台遺跡2次縄文前期土器 (千葉県教育振興財団)	4点 2点
館報『みゅーじあむ・船橋』の発行 (第19号、第20号)	飛ノ台史跡公園博物館と合同で発行	9月30日、3月31日
博物館実習受入れ	5大学6名受け入れ (6日間)	10月
ホームページ等による広報活動	ホームページや広報ふなばし等により実施	通年
キャリアアップ社会教育施設体験研修	小学校2年目教員、中学校3年目教員対象	8月4日 2名 8月18日 3名 8月25日 3名

施設管理	<ul style="list-style-type: none"> ○映像機器の修理・調整 ○自家用発電設備点検 ○消防用設備点検 年2回 ○自衛消防訓練 ○空調設備点検 年2回 ○三山分室空調設備点検 ○エレベーター保守点検 ○防災 MCA 無線訓練 ○自動扉点検 年3回 ○建築基準法第12条点検 ○三山分室消防用設備点検 ○受水槽清掃 ○本館電話不具合発生につき回線修理 ○虫菌害防除対策 ○事務室空調修繕 ○三山分室誘導灯交換修繕 	<ul style="list-style-type: none"> 随時 隔月 5月10日・11月1日 5月24日・2月26日 5月24日・11月9日 6月17日 3か月毎 7月13日 7月14日・11月25日 3月10日 7月27日（防火設備） 8月5日（建築設備） 8月10日・2月10日 9月20日 10月14～21日 11月25～29日 2月6～9日 2月15日 3月15日
------	--	---

※上記の他、随時、地域学習に関するレファレンスに対応

5 令和4年度利用状況

(上段は館入館者、下段はSL観覧者)

月	利用者数	うち団体見学		公開日数	1日平均 観覧者数		利用者数	うち団体見学		公開日数	1日平均 観覧者数
		数	人数					数	人数		
4	1,747	0	0	26	67.2	10	1,891	3	64	26	72.7
	(SL)596	0	0	8	74.5		(SL)805	3	76	13	61.9
5	1,791	1	83	25	71.6	11	1,934	6	190	24	80.6
	(SL)929	3	198	13	71.5		(SL)737	7	219	12	61.4
6	1,352	1	14	26	52.0	12	1,628	1	17	24	67.8
	(SL)401	0	0	8	50.1		(SL)377	0	0	8	47.1
7	1,679	2	16	27	62.2	1	1,613	0	0	24	67.2
	(SL)430	2	16	13	33.1		(SL)491	0	0	8	61.4
8	1,731	1	12	25	69.2	2	2,261	3	310	23	98.3
	(SL)385	1	12	8	48.1		(SL)895	3	310	12	74.5
9	2,059	8	403	26	79.2	3	2,281	2	125	26	87.7
	(SL)721	4	310	10	72.1		(SL)583	2	159	8	72.8
						計	21,967	28	1,234	302	72.7
							(SL)7,350	24	1,300	121	60.7
						合計	29,317	-	-	-	-

主な団体見学

○小中学校・高等学校	12件	916人	
○高齢者福祉施設	1件	17人	
○公共機関・自治体等	15件	301人	
○SL団体見学	25件	1,300人	(小学校等の団体見学を含む)

◎入館者数の推移（過去5年間）

年度	入館者数	S L 観覧者数	開館 日数	日平均	臨時休館等
平成 30 年度	31,379 人	3,302 人	302 日	103.9 人	
令和元年度	25,510 人	3,813 人	275 日	92.8 人	10月12日（台風） 2月29日～3月31日（コロナ）
令和2年度	10,606 人	2,649 人	177 日	59.9 人	4月1～5月31日（コロナ） 12月26日～3月31日（コロナ）
令和3年度	20,956 人	5,704 人	277 日	75.7 人	8月31日～9月30日（コロナ）
令和4年度	21,967 人	7,350 人	302 日	72.7 人	

※日平均は、S Lを除く。

6 調査研究活動

- (1) 考古 … 博物館実習時に桑納川遺跡群佐久間コレクション（瓦）・板碑の点検整理
- (2) 民俗
- ①玉川旅館資料…建具の調査・保存方法について有識者から指導を受けた。
 - ②その他の資料…資料受入時に資料所蔵者から、資料使用時頃の生活について聞き取りを行った。
- (3) 歴史
- ①民間所在資料…藤原 Y 家文書調査 1 回（11 月 19 日、鎌ヶ谷市郷土資料館職員と合同）
高根町 T 家文書調査 1 回（12 月 1 日、佐倉市職員と合同）
※本中山 0 家文書調査は、コロナ禍のため実施せず。
 - ②館蔵資料の整理…
 - ・実習および職場体験受入れ時を中心に、資料の撮影（デジタル化）を進めた。
 - ・会計年度任用職員雇用時を中心に、封筒・箱の詰め替えと現状確認を実施し、目録を修正。一部の文書群について「史料情報シート」を作成。
 - ・古文書講座のテキストとして、牧および鹿狩りに関する資料（中級編）、道中日記（初級編）を取り上げ、翻刻を蓄積。
- (4) 視聴覚資料 ・ 8 ミリフィルム 2 本のデジタル化を行ったほか、VHS ビデオテープのデジタル化に向けての選定作業を行った。
- (5) 吉澤野球資料 ・ 三山分室において資料の整理及び目録との照合作業を進めた。
- (6) 市史関係調査 前回の市史編さん体制、スケジュールの確認を行った。